

人の痛みが分かる人

市議初当選以来、生活相談を受け続け、生活保護や税金に関する制度を徹底的に学習。  
「どんな相談でも」「一緒に最後まで」の想いで相談者に寄り添いながら解決に努めています。

なまごまな住民運動に

中野あきと市議は、住民のみなさんとともに、様々な住民運動に取り組んできました。また複雑な区画整理問題を住民と学び「区画整理相談」を長年続けています。

清潔・公正・市民の暮らし第一の市政をつくるためには中野市議の力は欠かせません。

清水とし子 東京都議



日本共産党 日野市議会議員

中野あきと

調査・論戦・提案力で  
市政を動かす！

区画整理の補助金詐欺事件で元副市長が実刑判決をうけ、公園内のごみ搬入路建設は違法と住民が訴えた裁判では市長に賠償を命じる判決が下りました。  
私は、市議会でこれらを徹底的に追及し、元副市長が中心になってすすめた保育園民営化事業で不透明な補助金増額が行われ、しかも大坪現市長が元副市長の要求に応じていたことなどを解明してきました。また、市内の公共工事で横行している1社入札による高額落札の実態についても追及しています。  
私は、コロナから市民の命と暮らしを守るために、また地域のみなさんの切実な願いであるミニバスの拡充、防災対策をすすめるために全力をつくす決意です。そのためにも長年たまった市政の膿は出さなければなりません。みなさまのお力添えを心からお願いたします。

### 中野あきとのお約束

- ☑ 住民のみなさんと力をあわせミニバス南平循環路線・バス停設置を実現させました。さらに平山循環路線の本数・バス停を充実させ、南平5丁目地域に公共交通を実現します
- ☑ 平山6丁目の急傾斜地の崖崩れ対策を急ぎます
- ☑ 平山、南平地域の公園・遊具のリニューアルをすすめます
- ☑ 高齢者向け家賃助成制度を平山公社住宅の居住者にも使えるようにします



nakanoakitohino@gmail.com

### 中野あきとの活動地域

南平、平山、平山公社住宅

「みどりと清流」  
毎月発行つづけて227号



### 中野あきとプロフィール

福岡県久留米市生まれ、53歳。中央大学法学部卒。大学のサークルで、過労で倒れる労働者があつたを絶たない社会の構造や、その不条理に屈しないでたたかっている人たちのことを学び、日本共産党に入党。

現在、市議6期23年、党市議団長、市議会環境まちづくり委員長。市議会副議長、農業委員など歴任。調査・論戦・提案力で、市当局や他党派も一目置く日本共産党市議団の論客として活躍しています。

## 中野あきと市議がいる「日本共産党」について

みなさんはSNSで「#困ったときには共産党」という言葉を見かけたことがありますか？これは生活苦やトラブル等で困った際に、日本共産党の人に相談をすると支援や解決へ繋げてくれたという話がネット上で広がり、コロナ禍以降、特に拡散されるようになったものです。

その言葉通り、日本共産党は「国民の苦難軽減」を立党の精神として国会や都議会、また、中野市議のように各市区町村議会あるいは草の根で、毎日頑張っています。

今年はなんと党創立100周年。戦前から一貫して平和と民主主義を訴え、世の中の不平等を無くし、だれもが自由に生きられる社会を実現するため、今も努力を続けています。

日野市でも、現在5名の党市議団が、市政の不正追及をはじめ、国保料の値上げ阻止やコミュニティバス等公共交通の充実など、地域のみなさまの切実な願いを議会へ届け、実現するために全力をあげています。

今後もより暮らしやすい日野市をつくるために、日本共産党の5人が絶対に必要です。どうぞお力をお貸しください。

そしてもしお困りごとがありましたら、いつでも日本共産党へご相談ください。



(左から) 大高哲史、ちかざわ美樹、わたなべ三枝、岡田じゅん子、中野あきとの日野市議団

## 補助金詐欺問題

日野市で12年間にも事務方トップを務めた元副市長は、その後市立病院の臨時職員として契約のない第二報酬(総額2328万円)を受け取り、川辺堀之内区画整理組合では2億円近い違法な報酬を受け取り、さらに市補助金8000万円もだまし取っていたことが判明。詐欺罪で実刑判決が下りました。

元副市長は、6億円もの補助金を支出したたかはた保育園の民営化にも関与していた疑いが。中野あきと市議は、徹底的な調査と論戦でその実態を解明してきました。

### —中野あきと市議はこうして疑惑の核心 大坪市長の関与と責任を解明—

2020年9月議会

保育園民営化に元副市長が関与していたのではないかと

市長

把握していない。中野議員から疑問点が提示されたので、調査していく

2020年12月議会

元副市長が民営化の利害関係者が経営する医療法人の役員をやっている事実を暴露

市長

専門家の力(第三者調査委員会)を借りて調査していく。それだけの問題が突き付けられた

2021年12月議会

第三者委員会報告書や事情聴取によって元副市長が補助金増額を主導していた事実と そのことを知りながらウソの答弁をくりかえした市長を徹底追及

市長

決裁をした最大の責任は私。法令遵守についての意識の欠落があった

「広報ひの」新年号では「権限のない元副市長が事業を進めていたことを放置したこと、多額補助金支出について妥当性を確認せず決裁したこと」を市長の責任として認めました。

中野あきと市議と日本共産党都議団の奮闘で、市民の税金・補助金を不正に支出した大坪市長の責任が問われる重大事態に至りました。



## ごみ搬入路問題

2015年、北川原公園にごみ搬入路を整備する計画が持ち上がり工事が始まりました。

1日平均238台ものごみ収集車が通る道路を公園内に作るなんて、都市計画法に反していると批判し、中野あきとさんは繰り返し議会で取り上げ撤回・是正を求めてきました。

無法であり脱法。法令を積極的に遵守すべき行政のやることか。

市長

総合的行政的判断だ。原理原則を柔軟な解釈によってやっていく

無法による行政はかならず行き詰る市長はこんなやり方でいいと思うのか

市長

法は一つで解釈は幅が広い。適法な運営をしてきたと思っている

市長酷すぎる。訴訟だ

東京地裁

都市計画法違反です

市は計画強行をいったん中止して住民と真剣に話し合うべき

市長

納得できない控訴します

東京高裁

都市計画法違反です

2021.12.15

いまここ！地裁・高裁でも住民が完全勝利！

判決文は「大坪市長が職務上考慮すべき事情を考慮せず」「都市計画決定権者としての日野市の裁量権を逸脱または濫用したものである」と、都市計画法違反である」と、大坪市長の違法性・過失を断じ、一審判決同様2億5千万円を賠償するよう命じました。

市長だけでなく、市長提案の整備予算すべてに賛成した自民・公明などと党の責任も重大です。



弁護士 窪田之喜



党派を超えて市議会になくてもはならない人

中野市議の発言は、徹底した調査による事実と筋の通った理屈に裏付けられています。しかも人間として優しいのです。はにかんだ様な演説も好きになってしまいます。